

若手のアーティストを応援！ 建設資材の足場をアート表現の一部に

2023 年 10 月 26 日

株式会社 北梅組

株式会社 杉孝

FES 株式会社

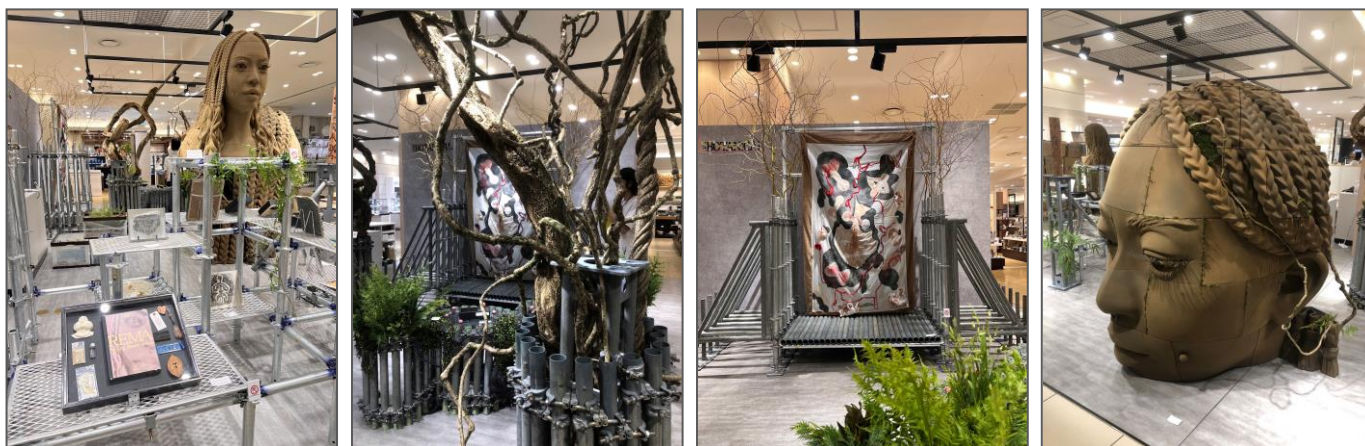
建築工事・鳶・土木工事業を行う建設会社の株式会社北梅組（本社：大阪府大阪市 代表取締役：北浦 雄之助）と仮設機材レンタル事業を行う株式会社 杉孝（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：杉山 信夫）、3D制作・立体出力・製品形成事業を行う FES 株式会社（本社：京都府京都市 代表取締役：木村 真束）の3社は、株式会社阪急阪神百貨店の阪急うめだ本店で開催される「neo BOTANICAL」に出展する、若手の現代アーティスト R E M A の作品に協賛・協力を行います。アート展示の空間を北梅組の鳶職人が施工し、施工に使う図面の作図と建築資材の足場を SUGIKO が提供、R E M A の砂像作品の制作を FES が担当しました。

北梅組と SUGIKO は、建築物を造るということは、モノ作りという意味で非常にクリエイティブであり、それはアートにも通じると考え、モノ作りを支える企業として若手アーティストの創作活動を応援しています。今回の作品は、R E M A の構想を北梅組と SUGIKO と FES が共同で具現化。建設資材の足場を足場としてではなく、無機質な鉄の資材として扱い、R E M A のイメージをもとに鳶職人らが資材を組み上げて作品を製作。それらと R E M A の砂像と植物が空間で融合し、一つのインスタレーションになっています。

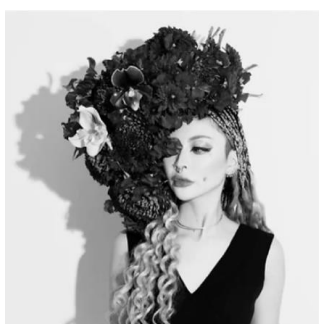
この作品は、2023 年 10 月 25 日(水)～11 月 7 日（火）まで阪急阪神百貨店の阪急うめだ本店 7 階コトコトステージ 71 で展示されます。



｜ 作品名『neo BOTANICAL』



｜ アーティスト profile



R E M A

2021 - 京都芸術大学 修士課程美術工芸領域映像メディア分野修了

2023 - 「異物へ／土色豚 選択展その1 Into the Foreign Matter」

(日本橋アナーキー文化センター・東京)

2022 - 「写真は変成する2 BLeeDinG eDgE on PoST/pHotOgRapHy」

(Garelie Aube・京都) キュレーター／多和田有希氏・後藤繁雄氏

2021 - 「彼方はいつもさまよっている」 (黄檗宗総本山萬福寺・京都)

2021 - 「Down」 (銀座 SIX 蔦屋書店・東京)

2021 - KUA ANNUAL 2021 「irregular reports : いびつな報告群と希望の兆し」

(東京都美術館・東京) キュレーター／服部浩之氏

｜ 展示情報

催 事 名 : 「neo BOTANICAL」 変質し続けること、それは儚くも恐ろしくもない。

展示趣旨 : 芸術家 REMA による、植物をはじめさまざまなマテリアルの一瞬を切り取ったアートピース。そこには、固定概念や偽自然などの BORDER を覆すメッセージがある。変わりゆく景色のなかに宿る深層の意味を知り、自然の事象に対する従来の発想を覆す。

開催会場 : 阪急阪神百貨店 阪急うめだ本店 7階 コトコトステージ 71

日 程 : 2023 年 10 月 25 日(水)～11 月 7 日 (火)

開催時間 : 施設営業時間に準ずる

(このプレスリリースに関するお問い合わせ)

株式会社 杉孝 総務課 広報担当 : 福家 (ふけ) s-fuke@sugiko.co.jp TEL : 090-9017-8667